



295人 定員拡大へ

新年度から8校で10クラブを新設

区内に設置されている学童クラブの待機児童も増え続けているため、区は来年度、8校で新たに10クラブを増設し、295人の定員拡大をおこなう方針を明らかにしました（下表参照）。学童クラブの増設は、日本共産党北区議員団が、今年度の予算組み替え提案で求めたものです。

北区議会第4回定例会は5日に閉会。今議会では、今春125名の待機児童が発生した学童クラブについて、来年4月に295人の定員を拡大する条例改正案が提出され、全会一致で議決されました。（のの山けん）

赤羽小学校では、校庭内に新たな「放課後棟」を建設し、赤羽児童館の育成室からの移設も含め、3クラブを設置。棟内には放課後子ども総合プラン用の放課後ルームや、学童クラブ指導員が休憩などに使うスタッフルームも完備されます。

来年度、新たに増設される学童クラブ

小学校	クラブ名	定員
西浮間	西浮間クラブ第三	40人
赤羽台西	赤羽台西小クラブ第二	40人
滝野川第四	滝四もみじクラブ第二	30人
滝野川第五	滝五若葉クラブ第二	40人
赤羽	赤羽こどもクラブ第二	40人
	赤羽こどもクラブ第三	40人
袋	袋北びばりクラブ第二	40人
	袋北ひばりクラブ第三	40人
浮間	浮間桜草クラブ第四	40人
王子	王子っ子クラブ第三	45人

※育成室廃止にともなう移転があるため、合計人数は295人になりません。



区政報告のつどい

12月22日(土)午後2時より

赤羽会館3F第2集会室

おはなし
のの山けん
区議会議員

主催 日本共産党・のの山けん事務所 お問い合わせは 090-2156-3510 (のの山) まで

神谷中 サブファミリー
施設一体型
小中一貫校

想定生徒数が1.7倍に

文教子ども委員会で、のの山区議 “稲田小の活用検討” 求める



神谷中、神谷小、稲田小を統合して、北区で初めての設置をめざす神谷中サブファミリー施設一体型小中一貫校。11月27日には、新築基本計画検討会の最終回となる第4回のワークショップが終了し、建物配置案と整備コンセプト案がまとめられました。

私は、11月29日に開かれた区議会文教子ども委員会で、北区の年少人口の増加にともない、想定の子供数が、当初の規模からすでに1.7倍に膨れ上がっている事実を指摘するとともに、万が一、施設が足りなくなった場合のことも考慮にいれ、

職員逮捕で花川区長が陳謝

今年3月に発覚した区職員による生活保護費の着服について、捜査中だった別の1名が11月28日、詐欺の容疑で王子警察署に逮捕されました。これを受け花川区長は、5日の区議会最終本会議後に議場で陳謝しました。

廃校予定の稲田小について、第2グラウンドとしての利用など、存置して活用することも検討するよう求めました。

神谷小中一貫校の想定生徒数は、当初の949人から開校推進協議会の1190人に、ワークショップ開始時には1280人となり、途中でさらに1630人まで引き上げられました。

(のの山けん)

地面に落書き

宿場町
まるしえ

1日、岩淵町で第6回の「宿場町まるしえ」が開かれました。12月にしてはポカポカの陽気となり、ずらりと並んだ産直のブースやケータリングカーには、買い求める参加者の列も。子どもたちも、チョークで地面に落書きをして楽しんでいました。(のの山けん)

